

# 令和7年度第1回朝霞市障害者プラン推進委員会

## 次 第

日 時 令和7年7月9日（水）

午前10時から

会 場 朝霞市役所 401会議室

### 1 開 会

### 2 議 題

- （1）第6次障害者プラン等の進行管理・評価等について
- （2）第8期障害福祉計画等の策定準備について
- （3）障害者自立支援協議会について
- （4）その他

### 3 閉 会

附属機関の委員名簿（令和7年7月1日現在）

| 名 称                 |   |                      |
|---------------------|---|----------------------|
| 朝霞市障害者プラン推進委員会（17人） |   |                      |
| 委員の氏名               | 職 | 備考（構成等）              |
| 高橋 俊治               |   | 朝霞市視力障害者友の会          |
| 戸田 康之               |   | 朝霞市聴覚障害者協会           |
| 高垣 和美               |   | NPO法人 朝霞市心身障害児・者を守る会 |
| 須貝 孝                |   | 地域で共に生きるナノ・朝霞        |
| 本橋 操                |   | 特定非営利活動法人 朝霞市つばさ会    |
| 栗山 享起               |   | 特定非営利活動法人 彩の会        |
| 住田 貴子               |   | 特定非営利活動法人 なかよしねっと    |
| 木船 晴子               |   | 特定非営利活動法人 ぷりずむ       |
| 鈴木 洋子               |   | 歩の会                  |
| 長塚 覚                |   | 社会福祉法人 埼玉県社会福祉事業団    |
| 福地 みのり              |   | 埼玉県朝霞保健所             |
| 柴田 一彦               |   | 社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会    |
| 秋山 弥生               |   | 社会福祉法人 朝霞地区福祉会       |
| 平間 満美子              |   | 朝霞地区一部事務組合           |
| 飯村 史恵               |   | 学校法人 立教学院 立教大学       |
| 近岡 賢二               |   | 市民                   |
| 齊藤 佳な江              |   | 市民                   |

| 特 記 事 項                                                         |
|-----------------------------------------------------------------|
| 事務局・担当・・・福祉部 障害福祉課 障害給付係<br>会議の公開状況・・・原則公開<br>次回改選等の予定・・・令和9年4月 |

○朝霞市障害者プラン推進委員会条例

平成25年 1 月15日 条例第14号

改正 平成26年3月31日 条例第5号

朝霞市障害者プラン推進委員会条例

(目的)

第1条 この条例は、朝霞市障害者プラン推進委員会の設置、組織及び運営に関する事項を定めることを目的とする。

(設置)

第2条 障害者基本法（昭和45年法律第84号）に基づき、障害者に関する施策について必要な調査及び審議を行うため、朝霞市障害者プラン推進委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第3条 委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 障害者プラン及び障害福祉計画の策定及び変更に関すること。
- (2) 障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関すること。
- (3) 障害者に関する施策の推進について必要な関係行政機関の相互の連絡調整に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認めること。

(組織)

第4条 委員会は、委員26人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 障害者団体の代表者
- (2) 社会福祉関係団体の代表者
- (3) 知識経験を有する者
- (4) 公募による市民又は公募委員候補者名簿に登載された市民
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に、委員長及び副委員長1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(任期)

第6条 委員の任期は、5年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

4 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提供を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、福祉部障害福祉課において処理する。

(雑則)

第9条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成26年条例第5号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

## 朝霞市障害者プラン推進委員会傍聴要領

### 1 傍聴する場合の手続

- (1) 会議の傍聴を希望する者は、会議の開会時刻までに、会場で受付をし、委員長の許可を受けた上で、係員の指示に従い入室すること。
- (2) 傍聴人の受付は、会議の開会時刻の15分前から先着順で行い、定員（10人）になり次第受付を終了する。ただし、委員長が必要と認めるときは抽選とする。また、委員長が許可する場合は、定員を超えての入場ができるものとする。

### 2 会場の秩序の維持

- (1) 傍聴者は、会議を傍聴するに当たっては、係員の指示に従うこと。
- (2) 傍聴人が下述「3 会議を傍聴する場合に守る事項」に違反したときは、委員長は注意をし、これに従わない傍聴人は、退場とする。
- (3) 次に該当する者は、傍聴席に入ることができない。
  - ① 銃器その他危険なものを持っている者
  - ② 酒気を帯びていると認められる者
  - ③ 異様な服装をしている者
  - ④ 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼり等を持っている者
  - ⑤ 笛、ラッパ、太鼓等を持っている者
  - ⑥ その他、会議を妨害し、人に迷惑を及ぼすと認められる者

### 3 会議を傍聴する場合に守る事項

- (1) 会議開催中は静かに傍聴し、拍手その他の方法により会議における言論に対して公然と可否を表明しないこと。
- (2) 談論、放歌、高笑その他騒ぎ立てる等、議事の妨害をしないこと。
- (3) 発言しないこと。
- (4) 鉢巻、腕章、ゼッケン、たすき等を着用し、又は旗、プラカード等を掲げる等示威的行為をしないこと。
- (5) 帽子、外とう、襟巻等を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により委員長の許可を得たときは、この限りではない。
- (6) 飲食又は喫煙をしないこと。
- (7) みだりに席を離れ、又は不体裁な行為をしないこと。
- (8) 他の傍聴者の迷惑になるような行為をしないこと。
- (9) 委員長の許可なく、会議の模様を撮影し、又は録音等を行わないこと。
- (10) その他会場の秩序を乱し、会議の支障となる行為をしないこと。

附 則

この要領は、平成20年5月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年12月1日から施行する。

# 令和7年度スケジュール（案）

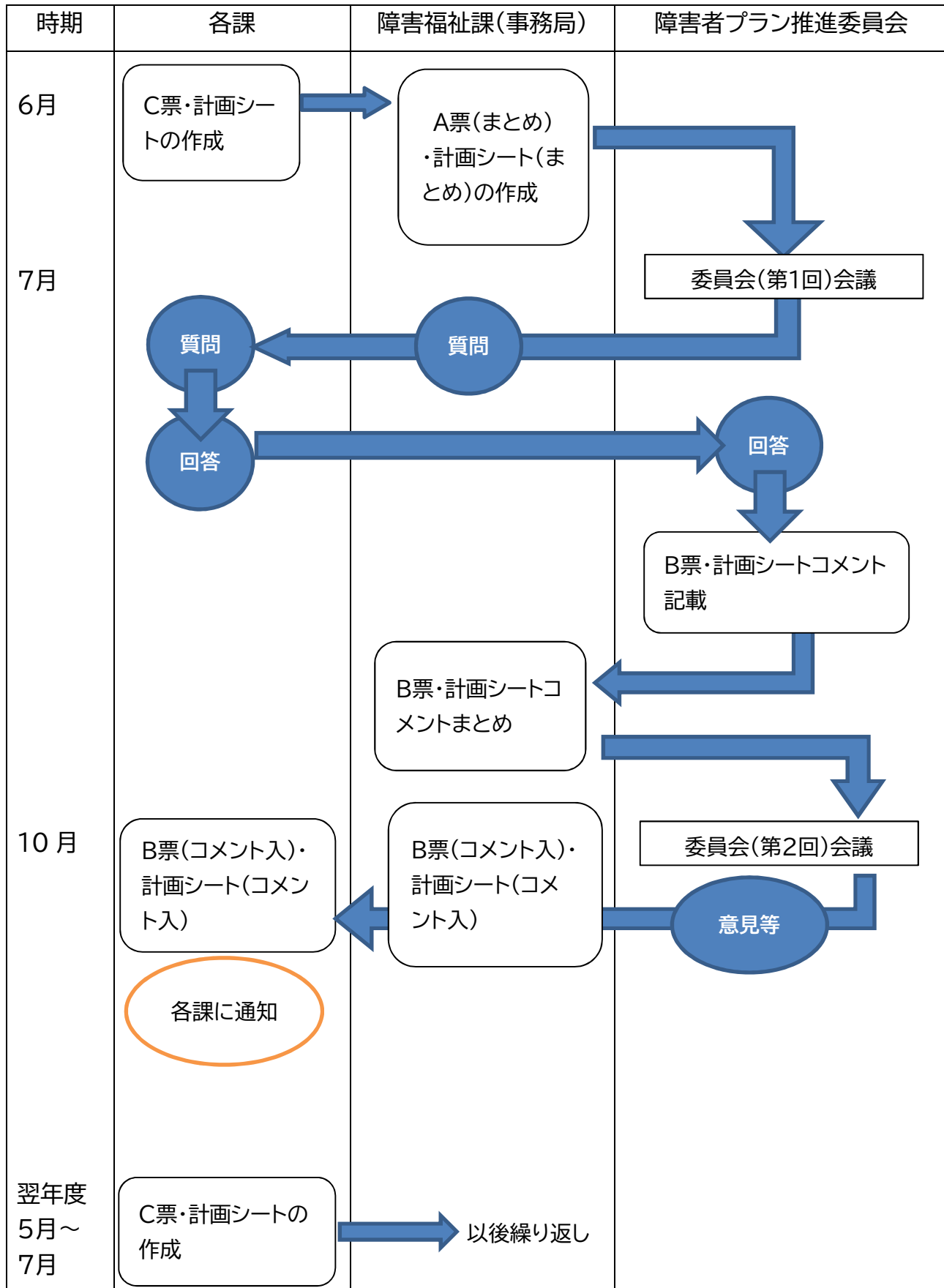
資料1-1

| 時期  | 障害者プラン推進委員会                        | 主な議題（予定）                                                                   | 計画策定                              | その他関連会議（予定）                                |
|-----|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------------|
| 4月  |                                    |                                                                            |                                   |                                            |
| 5月  |                                    |                                                                            |                                   |                                            |
| 6月  |                                    |                                                                            | ○事業者選定（入札）                        |                                            |
| 7月  | 7/9（水） 10:00～<br>●第1回障害者プラン推進委員会   | ○第6次障害者プラン等の進行管理・評価等について<br>○第8期障害福祉計画等の策定準備について<br>○障害者自立支援協議会について        | ○アンケート内容検討                        | ●障害者自立支援協議会（本会議・第1回地域生活支援拠点部会・第1回精神包括ケア部会） |
| 8月  |                                    |                                                                            |                                   | ●障害者自立支援協議会（第1回こども部会）                      |
| 9月  |                                    |                                                                            |                                   |                                            |
| 10月 | 10/30（木） 10:00～<br>●第2回障害者プラン推進委員会 | ○第6次障害者プラン等の評価について<br>○第8期障害福祉計画等の策定について                                   | ○アンケート内容確定                        |                                            |
| 11月 |                                    |                                                                            | ○アンケート実施<br>○ヒアリング実施              | ●障害者自立支援協議会（第1回権利擁護部会）                     |
| 12月 |                                    |                                                                            |                                   |                                            |
| 1月  | 1/15（木） 10:00～<br>●第3回障害者プラン推進委員会  | ○第8期障害福祉計画等の策定について<br>○次年度スケジュールについて<br>○朝霞市日本手話言語条例に定める推進方針に係る施策の実施状況について |                                   | ●障害者自立支援協議会（第2回こども部会・第2回精神包括ケア部会）          |
| 2月  |                                    |                                                                            |                                   | ●障害者自立支援協議会（第2回地域生活支援拠点部会）                 |
| 3月  |                                    |                                                                            | ○アンケート報告書作成（次年度報告予定）              |                                            |
| 次年度 |                                    |                                                                            | ○計画素案・案の検討<br>○市民コメントの実施<br>○計画策定 |                                            |

# プラン・計画 進行管理/評価の流れ(令和7年度版)

※A・B・C 票については、「障害者プラン」の進行管理のシート

※計画シートについては、「障害福祉計画」の進行管理のシート



## 第6次朝霞市障害者プラン 全体評価票

A票

|                      | 基本目標                       |                                          |                                               | 施策内容                         | 担当部署        | 自己評価           | 事業コード |
|----------------------|----------------------------|------------------------------------------|-----------------------------------------------|------------------------------|-------------|----------------|-------|
|                      | 基本施策                       |                                          |                                               |                              |             |                |       |
|                      | 施策(中柱)                     |                                          |                                               |                              |             |                |       |
| 1 共生社会の実現を目指す        | (1)相互理解の推進                 | ①啓発活動の推進                                 | ①広報紙、ガイドブック等を活用しての啓発                          | 障害福祉課                        | B           | 1              |       |
|                      |                            |                                          | ②市ホームページ等の活用                                  | 障害福祉課<br>シティ・プロモーション課        | A<br>C      | 2              |       |
|                      |                            |                                          | ③「障害者週間」等のイベントの開催                             | 障害福祉課                        | B           | 3              |       |
|                      |                            | ②障害のある人等への理解の促進                          | ①障害のある人を理解する社会教育の充実                           | 生涯学習・スポーツ課                   | C           | 4              |       |
|                      |                            |                                          | ②精神障害のある人(発達障害等を含む)への理解の促進                    | 障害福祉課                        | B           | 5              |       |
|                      |                            |                                          | ③難病患者への理解の促進                                  | 障害福祉課                        | A           | 6              |       |
|                      |                            |                                          | ④ボランティア・実習生の受け入れ                              | 社会福祉協議会(地域福祉推進課)             | -           | 7              |       |
|                      |                            |                                          | ⑤手話体験・要約筆記体験会の実施                              | 社会福祉協議会(地域福祉推進課)             | -           | 8              |       |
|                      |                            | ③障害者団体の育成・交流促進                           | ①障害者団体等への支援                                   | 障害福祉課                        | C           | 9              |       |
|                      |                            |                                          | ②交流の場の確保                                      | 福祉相談課                        | C           | 10             |       |
|                      | (2)差別解消の推進                 | ①差別解消の推進                                 | ①人権問題講演会等の実施<br>②差別解消に関する研修の実施<br>③相談、通報体制の充実 | 生涯学習・スポーツ課<br>障害福祉課<br>障害福祉課 | C<br>A<br>A | 11<br>12<br>13 |       |
|                      | (3)権利擁護の取組の充実              | ①権利擁護の支援                                 | ①成年後見制度の周知と利用支援                               | 障害福祉課                        | A           | 14             |       |
|                      |                            |                                          | ②権利擁護の促進                                      | 障害福祉課                        | C           | 15             |       |
|                      |                            |                                          | ③成年後見制度の相談窓口の設置                               | 福祉相談課                        | B           | 16             |       |
|                      |                            |                                          | ④法人後見制度の実施                                    | 福祉相談課                        | C           | 17             |       |
|                      |                            | ②虐待防止の推進                                 | ①虐待に関する意識の啓発による虐待の未然防止                        | 障害福祉課                        | B           | 18             |       |
|                      |                            |                                          | ②虐待の未然防止・早期発見のための地域連携                         | 障害福祉課<br>こども未来課              | A<br>C      | 19             |       |
|                      |                            |                                          | ③障害者虐待防止センターの周知及び機能の充実                        | 障害福祉課                        | B           | 20             |       |
|                      | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する       | (1)地域生活支援の充実                             | ①相談支援体制の整備                                    | ①相談支援体制の整備                   | 障害福祉課       | C              | 21    |
| ②相談窓口の充実             |                            |                                          |                                               | 地域づくり支援課                     | C           | 22             |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 健康づくり課                       | C           |                |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 福祉相談課                        | C           |                |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 人権庶務課(人権庶務係)                 | C           |                |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 人権庶務課(男女平等推進係)①              | B           |                |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 人権庶務課(男女平等推進係)②              | B           |                |       |
| ③計画相談の充実             |                            |                                          |                                               | 障害福祉課                        | D           | 23             |       |
| ④精神保健福祉相談の充実         |                            |                                          |                                               | 障害福祉課<br>健康づくり課              | B<br>C      | 24             |       |
| ⑤発達障害のある子どもの相談の充実    |                            |                                          |                                               | 障害福祉課                        | C           | 25             |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 教育指導課<br>健康づくり課              | A<br>C      |                |       |
| ②福祉基盤の充実             |                            |                                          | ①サービス提供者間の連携                                  | 障害福祉課                        | C           | 26             |       |
|                      |                            |                                          | ②福祉人材の確保・育成                                   | 障害福祉課                        | B           | 27             |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 職員課                          | C           |                |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 長寿はつらつ課                      | C           |                |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 健康づくり課                       | C           |                |       |
|                      |                            |                                          | ③障害のある人の家族に対する支援                              | 障害福祉課<br>健康づくり課              | C<br>C      | 28             |       |
| ④精神保健福祉に関する連絡調整会議の開催 |                            |                                          | 障害福祉課                                         | B                            | 29          |                |       |
| ③障害福祉サービス等の充実        |                            |                                          | ①障害福祉サービスの充実                                  | 障害福祉課                        | C           | 30             |       |
|                      |                            |                                          | ②地域生活支援事業の充実                                  | 障害福祉課                        | A           | 31             |       |
|                      |                            |                                          | ③意思決定支援の推進                                    | 障害福祉課                        | C           | 32             |       |
|                      |                            |                                          | ④経済的な支援                                       | 障害福祉課                        | B           | 33             |       |
|                      |                            |                                          | ⑤生活基盤の支援                                      | 障害福祉課                        | C           | 34             |       |
|                      |                            |                                          | ⑥緊急時の支援                                       | 障害福祉課                        | B           | 35             |       |
|                      |                            |                                          |                                               | 長寿はつらつ課                      | D           |                |       |
|                      |                            |                                          | ⑦介護保険との連携                                     | 障害福祉課<br>長寿はつらつ課             | A<br>C      | 36             |       |
| ④住まいの支援              | ①障害のある人向けの住宅の整備の促進         | 障害福祉課                                    | C                                             | 37                           |             |                |       |
|                      | ②居住支援相談事業の実施               | 開発建築課                                    | B                                             | 38                           |             |                |       |
| (2)日中活動の場の充実         | ①日中活動の場の充実                 | ①施設・病院等から地域への移行の推進<br>②地域活動支援センター等への運営支援 | 障害福祉課<br>障害福祉課                                | C<br>A                       | 39<br>40    |                |       |
| (3)コミュニケーション支援       | ①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進 | ①情報アクセシビリティの充実                           | 障害福祉課<br>シティ・プロモーション課                         | B<br>B                       | 41          |                |       |
|                      |                            | ②音声テープなどによる情報提供                          | シティ・プロモーション課                                  | C                            | 42          |                |       |
|                      |                            | ③手話通訳者の養成・派遣                             | 障害福祉課                                         | B                            | 43          |                |       |
|                      |                            | ④点訳・音声訳・朗読奉仕員の活用                         | 図書館                                           | C                            | 44          |                |       |
|                      |                            | ⑤要約筆記者の養成                                | 障害福祉課                                         | C                            | 45          |                |       |
|                      |                            | ⑥円滑なコミュニケーションのための研修の実施                   | 障害福祉課                                         | B                            | 46          |                |       |
|                      |                            | ⑦意思疎通手段の充実                               | 障害福祉課                                         | C                            | 47          |                |       |
|                      |                            | ⑧手話通訳者の設置                                | 障害福祉課                                         | B                            | 48          |                |       |

|                       | 基本目標<br>基本施策         |                  | 施策内容                  | 担当部署                  | 自己<br>評価    | 事業<br>コード |  |  |  |
|-----------------------|----------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|-------------|-----------|--|--|--|
|                       | 施策(中柱)               |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
| 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する  | (4)社会参加の支援           | ①外出の支援           | ①移動支援事業等の利用促進         | 障害福祉課                 | A           | 49        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ②車いすの貸し出し             | 障害福祉課                 | B           | 50        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ③外出に対する支援             | 障害福祉課                 | A           | 51        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ④パーキング・パーミット制度の周知啓発   | 障害福祉課                 | C           | 52        |  |  |  |
|                       |                      | ②スポーツ、芸術・文化活動の充実 | ①スポーツ活動の促進            | 障害福祉課<br>生涯学習・スポーツ課   | A<br>C      | 53        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ②障害者芸術文化活動の支援         | 障害福祉課<br>生涯学習・スポーツ課   | C<br>C      | 54        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ③読書環境の整備              | 図書館                   | C           | 55        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ④レクリエーション活動の促進        | 障害福祉課                 | A           | 56        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑤生涯学習の推進              | 生涯学習・スポーツ課            | C           | 57        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑥市民農園の利用促進            | 産業振興課                 | C           | 58        |  |  |  |
| 3 就労を支援する             | (1)就労の支援             | ①就労の場の確保         | ①啓発活動の実施              | 障害福祉課                 | B           | 59        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ②障害のある人の雇用の促進         | 障害福祉課<br>産業振興課<br>職員課 | A<br>C<br>B | 60        |  |  |  |
|                       |                      | ②就労の促進と安定        | ①相談窓口の整備              | 障害福祉課<br>産業振興課        | A<br>C      | 61        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ②障害者就労支援センターの活用       | 障害福祉課                 | C           | 62        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ③就職支度金の支給             | 障害福祉課                 | D           | 63        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ④就労選択支援の実施            | 障害福祉課                 | -           | 64        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑤就労移行支援の実施            | 障害福祉課                 | A           | 65        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑥就労定着支援の実施            | 障害福祉課                 | D           | 66        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑦就労継続支援の実施            | 障害福祉課                 | B           | 67        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ①親子グループ指導の実施          | 健康づくり課                | C           | 68        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ②療育学級の実施              | 健康づくり課                | C           | 69        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ③保育体制の充実              | 保育課                   | C           | 70        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ④保育園における受け入れ体制の整備及び促進 | 保育課                   | C           | 71        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑤放課後児童クラブへの支援         | 保育課                   | D           | 72        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑥児童発達支援事業所等への支援       | 障害福祉課                 | B           | 73        |  |  |  |
| 4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する | (1)障害のある子どもの療育・教育の充実 | ①療育の充実           | ①特別支援教育の充実            | 教育指導課                 | C           | 74        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ②就学相談の充実              | 教育指導課                 | C           | 75        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ③通常学級に在籍している子どもの支援    | 教育指導課                 | C           | 76        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ④医療的ケア児への支援           | 教育指導課                 | A           | 77        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ①交流及び共同学習の推進          | 教育指導課                 | A           | 78        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ②交流保育の推進              | 保育課                   | D           | 79        |  |  |  |
|                       |                      | ②教育の充実           | ③障害のある人を理解する学校教育の充実   | 教育指導課                 | A           | 80        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ④教職員対象の研修会の実施         | 社会福祉協議会(地域福祉推進課)      | -           | 81        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑤他機関と連携した福祉教育の実施      | 社会福祉協議会(地域福祉推進課)      | -           | 82        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ①歩道の整備                | まちづくり推進課              | C           | 83        |  |  |  |
|                       |                      | ③福祉教育の充実         | ②交通安全施設の整備            | 道路整備課<br>まちづくり推進課     | B<br>C      | 84        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ③路上放置物等障害物の解消         | まちづくり推進課              | C           | 85        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ④交通安全運動の実施            | まちづくり推進課              | C           | 86        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑤市の公共施設のバリアフリー化       | 財産管理課                 | C           | 87        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑥駅などの公共施設等のバリアフリー化の促進 | まちづくり推進課              | B           | 88        |  |  |  |
| ⑦小・中学校におけるバリアフリー化     | 教育総務課                |                  | A                     | 89                    |             |           |  |  |  |
| ⑧公園の整備                | みどり公園課               |                  | C                     | 90                    |             |           |  |  |  |
| ②保健・医療サービスの充実         | ①健康診査の充実             |                  | 健康づくり課                | C                     | 91          |           |  |  |  |
|                       | ②健康相談の充実             |                  | 健康づくり課                | C                     | 92          |           |  |  |  |
|                       | ③訪問指導の実施             |                  | 健康づくり課                | C                     | 93          |           |  |  |  |
|                       | ④発育発達相談の実施           |                  | 健康づくり課                | C                     | 94          |           |  |  |  |
|                       | ⑤医療的ケア児コーディネーターの活用   |                  | 障害福祉課                 | B                     | 95          |           |  |  |  |
|                       | ①地域医療体制の充実           |                  | 健康づくり課                | C                     | 96          |           |  |  |  |
| 5 安心・安全な暮らしをつくる       | (1)福祉のまちづくりの推進       | ①総合的なまちづくりの推進    | ②医療関連サービスに係る経済的支援     | 障害福祉課                 | A           | 97        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ①防災意識の啓発              | 危機管理室                 | C           | 98        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ②災害時における障害のある人への支援の充実 | 危機管理室<br>障害福祉課        | C<br>C      | 99        |  |  |  |
|                       |                      |                  | ③近隣市等との連携             | 危機管理室                 | C           | 100       |  |  |  |
|                       |                      |                  | ④ボランティアの確保            | 危機管理室                 | C           | 101       |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑤地域ぐるみの協力体制の整備        | 危機管理室                 | C           | 102       |  |  |  |
|                       |                      |                  | ⑥防犯環境の整備              | 危機管理室                 | C           | 103       |  |  |  |
|                       |                      |                  | (2)安心な暮らしの確保          | ①防災・防犯体制の整備           |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |
|                       |                      |                  |                       |                       |             |           |  |  |  |

令和6年度

## 第6次朝霞市障害者プラン 総括評価シート

B票

基本目標

1 共生社会の実現を目指す

委員会評価

(委員の評価の平均値を記載)

## 委員会コメント

## 個別コメント

令和6年度

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                       |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 1        | 部名                                                                                                    | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害給付係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                         |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)相互理解の推進                                                                                            |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①啓発活動の推進                                                                                              |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ①広報紙、ガイドブック等を活用しての啓発                                                                                  |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 「広報あさか」などの広報紙の発行を通じて、最新の福祉情報や法改正をはじめとする各種情報の提供、障害のある人が地域で活動する記事の掲載などによる啓発・広報活動により、障害のある人への理解の促進を図ります。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                                            |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                                       | 「広報あさか」などへの記事掲載等を通じ、障害のある人への理解の促進を図るとともに、啓発・広報の充実に努める。また、福祉ガイドブックの内容について更新を行い、福祉情報について最新の情報を提供するとともに、様々な手法を活用し、市役所ロビーでの販売会、障害者週間やスポーツ大会などの周知を行う。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                                        | 年度                                                                                                                                               | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 「広報あさか」における「わたしたちができること～障害者差別解消法～」の掲載回数(回) | 目標値                                                                                                                                              | 12                                                                                                                                          | 12   | 12   | 12   | 12    | 12    |
|                                            | 実績値                                                                                                                                              | 12                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価                    | 「わたしたちができること～障害者差別解消法～」の目標掲載数は、毎月必ず掲載することで達成できるが、1回も欠かさず掲載することができた。内容を毎月検討して掲載した結果、様々な障害特性などを理解してもらうことができた。                                      |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                                            | B                                                                                                                                                | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                  |
|-----------|----------------------------------|
| 課題        | 掲載する内容を柔軟に検討し、効果的な啓発を行っていく必要がある。 |
| 今後の取り組み方針 | 引き続き継続して実施。                      |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード |          | 2                                                                                                                     | 部名 | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害給付係 |
|-------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|--------|-------|----|-------|
| 掲載内容  | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                         |    |     |        |       |    |       |
|       | 基本施策(大柱) | (1)相互理解の推進                                                                                                            |    |     |        |       |    |       |
|       | 施策(中柱)   | ①啓発活動の推進                                                                                                              |    |     |        |       |    |       |
|       | 施策内容     | ②市ホームページ等の活用                                                                                                          |    |     |        |       |    |       |
|       | 事業概要     | インターネットは情報の入手手段のひとつとして重要な役割を担っていることから、情報提供手段として市ホームページやSNS、メール配信サービスの活用を図ります。また、視覚障害のある人への対応として、情報へのアクセシビリティの向上に努めます。 |    |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | 市ホームページやSNS等を通じて、障害のある人への理解の促進を図るとともに、啓発・広報の充実に努める。                              |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                               | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| ホームページ「お知らせ」の情報更新回数(回)  | 目標値                                                                              | 12                                                                                                                                          | 12   | 12   | 12   | 12    | 12    |
|                         | 実績値                                                                              | 36                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 必要な情報を伝えるため、目標を上回る頻度で情報更新することができた。<br>内容についても、読み上げ機能などに対応するため、アクセシビリティを意識して作成した。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | A                                                                                | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                          |
|-----------|------------------------------------------|
| 課題        | 利用者にとって有益な情報を素早く、正確に伝えていくことを今後も継続していく。   |
| 今後の取り組み方針 | これまで以上に障害福祉に関する各種お知らせ等を素早く正確に利用者に発信していく。 |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード | 2        | 部名                                                                                                                    | 市長公室 | 課・所・室名 | シティ・プロモーション課 | 係名 | 広報係 |
|-------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--------|--------------|----|-----|
| 掲載内容  | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                         |      |        |              |    |     |
|       | 基本施策(大柱) | (1)相互理解の推進                                                                                                            |      |        |              |    |     |
|       | 施策(中柱)   | ①啓発活動の推進                                                                                                              |      |        |              |    |     |
|       | 施策内容     | ②市ホームページ等の活用                                                                                                          |      |        |              |    |     |
|       | 事業概要     | インターネットは情報の入手手段のひとつとして重要な役割を担っていることから、情報提供手段として市ホームページやSNS、メール配信サービスの活用を図ります。また、視覚障害のある人への対応として、情報へのアクセシビリティの向上に努めます。 |      |        |              |    |     |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                                                                                                 |                                                                                                                                             |       |       |       |       |       |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 事業内容                    | 市政情報について、わかりやすい表現を用いて伝わりやすい情報発信を行う。市ホームページでは、各課から更新されるページがアクセシビリティに配慮しているか等の確認を行う。                              |                                                                                                                                             |       |       |       |       |       |
| 指標名                     | 年度                                                                                                              | R6年度                                                                                                                                        | R7年度  | R8年度  | R9年度  | R10年度 | R11年度 |
| ホームページ更新回数(回)           | 目標値                                                                                                             | 6,000                                                                                                                                       | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 |
|                         | 実績値                                                                                                             | 5,718                                                                                                                                       |       |       |       |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 市ホームページやメール配信サービス、各種SNSを使用し、わかりやすく速やかな情報発信に努めた。また、市ホームページの各課更新ページについては、アクセシビリティに配慮したものになっているかを確認し、必要に応じ修正等を行った。 |                                                                                                                                             |       |       |       |       |       |
|                         | C                                                                                                               | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |       |       |       |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                               |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 市ホームページではCMS上でのアクセシビリティチェックがあるが、SNS等での発信には担当者等での確認が随時必要となり、分かりづらい表現等になる場合がある。 |
| 今後の取り組み方針 | 引き続き、市ホームページやメール配信サービス・SNSを使用し、分かりやすい情報発信に努めるとともに、各課更新ページのアクセシビリティに注意していく。    |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                                           |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 3        | 部名                                                                                                                                        | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害給付係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                                             |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)相互理解の推進                                                                                                                                |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①啓発活動の推進                                                                                                                                  |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ③「障害者週間」等のイベントの開催                                                                                                                         |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 障害のある人への理解を深めるため、障害者週間をはじめとして、市内で開催される各種イベントなどを通じて啓発事業を推進します。<br>その一環として、市役所や市関連施設において、障害のある人が作成した作品を展示販売する場の提供など、障害のある人の活動への積極的な支援を行います。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | ・障害者週間(12/3～12/9)に啓発事業を実施(障害福祉施設等で創作している作品等の展示会実施)。<br>・市役所1階市民ホールにおいて、障害福祉施設自主製作品展示販売会を実施。                                                   |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                                                                                            | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 障害に関する啓発・広報活動件数(件)      | 目標値                                                                                                                                           | 80                                                                                                                                          | 80   | 80   | 80   | 80    | 80    |
|                         | 実績値                                                                                                                                           | 82                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 障害者週間では、令和5年度に市立図書館別館で作品展示したため、令和6年度は開催地域を変更し、市立図書館本館で開催し、多くの市民に関心を持っていただく機会を提供した。自主製作品展示販売会については、年間75回開催し、多くの市民に利用いただき、障害者の社会参加、障害者理解啓発に努めた。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | B                                                                                                                                             | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 課題        | 生活の多様化に応じた様々な媒体による啓発活動を検討したい。 |
| 今後の取り組み方針 | 引き続き、広く啓発活動を展開し、障害者理解を推進していく。 |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード | 4        | 部名                                                       | 生涯学習部 | 課・所・室名 | 生涯学習・スポーツ課 | 係名 | 生涯学習係 |
|-------|----------|----------------------------------------------------------|-------|--------|------------|----|-------|
| 掲載内容  | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                            |       |        |            |    |       |
|       | 基本施策(大柱) | (1)相互理解の推進                                               |       |        |            |    |       |
|       | 施策(中柱)   | ②障害のある人等への理解の促進                                          |       |        |            |    |       |
|       | 施策内容     | ①障害のある人を理解する社会教育の充実                                      |       |        |            |    |       |
|       | 事業概要     | 障害や障害のある人に対する市民の理解を深めるために、障害福祉に関する講座や講演会の開催などを積極的に支援します。 |       |        |            |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | 社会教育を通じ、障害のある方等の人権課題について周知・啓発に努め、講師派遣のほか、学習情報の提供を行う。                                         |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                                           | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 人権DVD等貸出件数<br>(件)       | 目標値                                                                                          | 35                                                                                                                                          | 35   | 35   | 35   | 35    | 35    |
|                         | 実績値                                                                                          | 14                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 市民や企業向けに人権DVDの貸出を行ったが、貸出実績は横ばい傾向が続いている。ただし、DVDは、人権研修や民生委員・児童委員向けの研修のほか、教員研修など、幅広い研修で活用されていた。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | C                                                                                            | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                     |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 市民向け研修で活用される機会が少なく、ニーズを把握する必要がある。                                                   |
| 今後の取り組み方針 | 貸出実績が伸び悩んでいるため、ニーズを把握し、時代に即したDVDの購入を検討するなど、工夫を図る。引き続き、人権教育事業や家庭教育事業等の中で周知・啓発に努めていく。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                                                                                           |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 5        | 部名                                                                                                                                                                                        | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                                                                                             |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)相互理解の推進                                                                                                                                                                                |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ②障害のある人等への理解の促進                                                                                                                                                                           |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ②精神障害のある人(発達障害等を含む)への理解の促進                                                                                                                                                                |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 発達障害・高次脳機能障害・若年性認知症等を含む精神障害は、周りから見てわかりにくい、十分な理解を得にくい現状があります。精神疾患は誰でも発症する可能性のある病気であり、病気の結果生じた社会生活や日常生活のしづらさ、生きづらさがあることを理解し対応できるよう、啓発を図ります。<br>また、行政や民間の相談窓口従事者を対象とした講演会や研修を充実し、資質の向上を図ります。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                                           | 精神障害のある人へ相談援助を行う従事者向けの研修会(講演会含む)を行う。<br>障害者団体が開催する相談会の支援や周知を行う。                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                             |          |          |          |          |          |
|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 指標名                                            | 年度                                                                                                                                                                                                                                                       | R6年度                                                                                                                                        | R7年度     | R8年度     | R9年度     | R10年度    | R11年度    |
| ①相談窓口従事者を対象とした講演会の実施回数/<br>②障害者団体が開催する相談会の実施回数 | 目標値                                                                                                                                                                                                                                                      | ①1<br>②3                                                                                                                                    | ①1<br>②3 | ①1<br>②3 | ①1<br>②3 | ①1<br>②3 | ①1<br>②3 |
|                                                | 実績値                                                                                                                                                                                                                                                      | ①1<br>②3                                                                                                                                    |          |          |          |          |          |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価                        | 今年度、自立支援協議会主催として「発達に課題のある子どもへの支援について地域で考える」を題材に講演会を職員向けに開催。また、高次脳機能障害団体の相談会は目標値と同数回開催することができた。<br>相談援助従事者への普及啓発ができていないことが課題であると捉え、普及啓発の必要性の根拠の把握のためにも、精神障害のある人へ窓口アンケート、精神障害のある人を支援する障害福祉事業所へのアンケートを実施。その結果、「サービスがわからない」「相談場所がわからない」などの困りごとを抱えていることを把握した。 |                                                                                                                                             |          |          |          |          |          |
|                                                | B                                                                                                                                                                                                                                                        | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |          |          |          |          |          |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                             |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 精神障害のある人や、支援をする障害福祉事業所が抱える困りごととはある程度把握することができたが、介護保険サービスの狭間にある人やその家族を支援する事業者へのニーズ把握ができていない。 |
| 今後の取り組み方針 | 介護保険事業所へのニーズ把握を行い、ケアの質の向上や精神障害のある人を支える方への研修等を具体的に組んで普及啓発をより一層図っていく。                         |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                                            |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 6        | 部名                                                                                                                                         | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                                              |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)相互理解の推進                                                                                                                                 |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ②障害のある人等への理解の促進                                                                                                                            |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ③難病患者への理解の促進                                                                                                                               |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 難病患者の方については、外見からは症状がはっきりわからないケースもあり、病気に対する周囲の理解が得られないことも多くあります。<br>また、特有の症状があり、特別の生活用具を必要とする人もいます。このような難病患者の置かれた状況に対する市民の理解を広めるための周知に努めます。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                                                                                      |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                    | ・広報などを通じて、難病患者に対する障害福祉サービスや医療費制度、見舞金について周知を行う。<br>・年額20,000円の難病見舞金の支給。                               |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                     | 年度                                                                                                   | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 難病患者見舞金支給件数(件)          | 目標値                                                                                                  | 850                                                                                                                                         | 850  | 850  | 850  | 850   | 850   |
|                         | 実績値                                                                                                  | 896                                                                                                                                         |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | ・広報などを通じて、難病患者に対する障害福祉サービスや医療費制度、見舞金について周知を行い、年額20,000円の難病見舞金の支給する。また、申請者の利便性を向上するため、下半期から電子申請を導入した。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | A                                                                                                    | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                  |
|-----------|----------------------------------|
| 課題        | 難病患者の方への制度が十分周知されるよう周知方法を検討する。   |
| 今後の取り組み方針 | 今後も前年度利用者に申請案内を通知し、制度について周知に努める。 |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード | 9        | 部名                                                                                                                                       | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害給付係 |
|-------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 掲載内容  | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                                            |     |        |       |    |       |
|       | 基本施策(大柱) | (1)相互理解の推進                                                                                                                               |     |        |       |    |       |
|       | 施策(中柱)   | ③障害者団体の育成・交流促進                                                                                                                           |     |        |       |    |       |
|       | 施策内容     | ①障害者団体等への支援                                                                                                                              |     |        |       |    |       |
|       | 事業概要     | 障害のある人の社会参加を促進するため、団体の育成や障害福祉の向上を目指した活動や地域福祉活動等の事業に対して補助金を交付し、障害者団体に対する支援を行います。<br>また、障害者団体による活動への支援や助言を行うとともに、団体間の連携強化、ネットワークづくりを促進します。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | 市内の障害者団体に対し、補助金を交付し、活動を支援する。                                                    |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                              | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 補助金交付対象団体数              | 目標値                                                                             | 4                                                                                                                                           | 4    | 4    | 4    | 4     | 4     |
|                         | 実績値                                                                             | 2                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 障害福祉の向上を目指し活動している市内障害者団体(2団体)に補助金を交付し、活動を支援した。<br>従来補助金を受けていない新たな団体と調整し予算を拡充した。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | C                                                                               | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                |
|-----------|------------------------------------------------|
| 課題        | 予算は6団体を見込んで予算を拡充したが、団体構成員の高齢化等により未申請となった団体がある。 |
| 今後の取り組み方針 | それぞれの団体と意見交換をし、活動について支援を継続していく。                |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                                    |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 10       | 部名                                                                                                                                 | 福祉部 | 課・所・室名 | 福祉相談課 | 係名 | 地域福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                                      |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)相互理解の推進                                                                                                                         |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ③障害者団体の育成・交流促進                                                                                                                     |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ②交流の場の確保                                                                                                                           |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 障害のある人となない人との相互の交流を促進するため、総合福祉センターの交流スペース、その他公共施設の利用を促進します。<br>また、市や関係機関が開催する各種イベントへの障害者団体の参加促進などにより、障害のある人となない人が広く交流できる場の確保に努めます。 |     |        |       |    |       |

1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | <R6・2024年度><br>「はあとびあふれあい祭り」などのイベント開催支援を行う。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                          | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| イベント開催支援                | 目標値                                         | 実施                                                                                                                                          | 実施   | 実施   | 実施   | 実施    | 実施    |
|                         | 実績値                                         | 実施                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 「はあとびあふれあい祭り」の開催について、チラシを掲示するなど周知をした。       |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | C                                           | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                       |
|-----------|---------------------------------------|
| 課題        | より多くの人に理解を得られるよう、事業周知等の工夫を図っていく必要がある。 |
| 今後の取り組み方針 | 今後も周知等を含め、社会福祉協議会と連携し、支援を行っていく。       |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                           |       |        |            |    |       |
|----------------------|----------|-----------------------------------------------------------|-------|--------|------------|----|-------|
| 事業コード                | 11       | 部名                                                        | 生涯学習部 | 課・所・室名 | 生涯学習・スポーツ課 | 係名 | 生涯学習係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                             |       |        |            |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (2)差別解消の推進                                                |       |        |            |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①差別解消の推進                                                  |       |        |            |    |       |
|                      | 施策内容     | ①人権問題講演会等の実施                                              |       |        |            |    |       |
|                      | 事業概要     | 差別のない明るい社会の実現を目指し、人権問題についての理解を広めるため、市民を対象とした講演会や講座を開催します。 |       |        |            |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                                                                               |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                    | 障害のある方に関する多様な人権課題について学習できるよう、テーマの設定や講師の選定に一層の工夫を図るほか、聴覚障害のある方が参加いただける、手話通訳や要約筆記を配した講演会の開催を行う。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                     | 年度                                                                                            | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 人権教育研修会等参加者数(人)         | 目標値                                                                                           | 630                                                                                                                                         | 630  | 630  | 630  | 630   | 630   |
|                         | 実績値                                                                                           | 316                                                                                                                                         |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 市民向け人権教育研修会や企業向け人権教育研修会のほか、人権問題講演会などを公民館等で開催することができた。しかし、目標を達成することができなかった。                    |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | C                                                                                             | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                              |
|-----------|--------------------------------------------------------------|
| 課題        | ニーズに合わせた研修会や講演会のテーマ設定を検討する必要がある。<br>また、研修会等の周知・啓発を工夫する必要がある。 |
| 今後の取り組み方針 | 多くの方が参加された研修会テーマなどについて、近隣市等と情報共有を図ります。                       |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                                    |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 12       | 部名                                                                                                                                 | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害給付係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                                      |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (2)差別解消の推進                                                                                                                         |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①差別解消の推進                                                                                                                           |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ②差別解消に関する研修の実施                                                                                                                     |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 障害者差別解消法に基づき、障害を理由とした差別の解消を推進することを目的として、不当な差別的取り扱いの禁止と合理的配慮の提供のため、市職員等に対し研修を実施します。<br>また、県や近隣市と連携して事業者に向けた研修を実施し、障害者差別解消法の啓発に努めます。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | 差別解消法の職員研修を実施する。                                                                         |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                                       | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 職員研修の参加人数(人)            | 目標値                                                                                      | 200                                                                                                                                         | 200  | 200  | 200  | 200   | 200   |
|                         | 実績値                                                                                      | 253                                                                                                                                         |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 「差別解消法」に係る職員研修を実施。<br>2日間で230名が受講(公社・社会福祉協議会等の指定管理者を含む)した。<br>また、新入職員対象の研修も実施し、23名が受講した。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | A                                                                                        | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                          |
|-----------|------------------------------------------|
| 課題        | 時事に合わせた題材の選択など、より理解が促進できる内容を検討していく必要がある。 |
| 今後の取り組み方針 | 今後も継続して実施する。                             |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                       |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|---------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 13       | 部名                                    | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害給付係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                         |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (2)差別解消の推進                            |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①差別解消の推進                              |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ③相談、通報体制の充実                           |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 相談窓口の周知を行うとともに、障害者の立場に寄り添った相談支援を行います。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                                                                       |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                    | ホームページなどで障害者差別に関する相談窓口を周知し、相談しやすい体制を整える。                                              |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                     | 年度                                                                                    | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 相談件数(件)                 | 目標値                                                                                   | 2                                                                                                                                           | 2    | 2    | 2    | 2     | 2     |
|                         | 実績値                                                                                   | 4                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | ホームページなどで障害者差別に関する相談窓口を周知した結果、相談先としての認知が進んできた。相談に対しては職員2人以上で対応するなど、相談者に寄り添った相談支援に努めた。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | A                                                                                     | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                            |
|-----------|----------------------------|
| 課題        | 障害者差別解消法の周知・啓発に努めていく必要がある。 |
| 今後の取り組み方針 | 継続して周知する。                  |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                 |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 14       | 部名                                                                                                              | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                   |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (3)権利擁護の取組の充実                                                                                                   |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①権利擁護の支援                                                                                                        |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ①成年後見制度の周知と利用支援                                                                                                 |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 障害のある人の権利擁護や権利行使の援助などを支援するため、国や県と連携し、成年後見制度の普及と利用促進を図ります。<br>また、低所得者などを対象に成年後見人の報酬の一部を支援する成年後見制度利用支援事業の推進に努めます。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                                                             |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                    | 身寄りのない障害のある方については成年後見の市長申立てを行うとともに、成年後見人の報酬の一部を支援する。成年後見制度利用給付金の支払を行う。      |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                     |                                                                             | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 成年後見制度利用給付金支払者数(人)      | 目標値                                                                         | 4                                                                                                                                           | 5    | 5    | 6    | 6     | 7     |
|                         | 実績値                                                                         | 7                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 障害福祉課における市長申立て件数は今年度5件に上った。また、近年の市長申立て件数増加に伴い、今年度の給付金支払い人数は目標を大きく上回る結果になった。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | A                                                                           | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                               |
|-----------|---------------------------------------------------------------|
| 課題        | 給付金支払い人数増加に伴う財源の確保が必要。また、成年後見制度利用については、他課や関係機関と連携し、普及啓発に努めたい。 |
| 今後の取り組み方針 | 今後も地区担当CWが相談支援事業所等と連携を図り、制度の周知や制度の利用の促進につなげていく。               |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード    |          | 15                                                                                                                        | 部名 | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害給付係 |
|----------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|--------|-------|----|-------|
| 掲載<br>内容 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                             |    |     |        |       |    |       |
|          | 基本施策(大柱) | (3)権利擁護の取組の充実                                                                                                             |    |     |        |       |    |       |
|          | 施策(中柱)   | ①権利擁護の支援                                                                                                                  |    |     |        |       |    |       |
|          | 施策内容     | ②権利擁護の促進                                                                                                                  |    |     |        |       |    |       |
|          | 事業概要     | 市においては、障害のある人の生活設計や生活上の諸問題についての相談などを充実し、親亡き後の不安解消や権利が守られるよう、弁護士など専門家との連携を図るとともに、社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会が設置している権利擁護センターの利用を促進します。 |    |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                             | はあとびあ障害者相談支援センター等を活用し、諸問題に対しての相談や研修を実施する。また、権利擁護センターやその他の相談窓口と連携し相談支援体制を確保する。   |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                              | 年度                                                                              | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| はあとびあ障害者相談支援センターにおける外部向け研修の実施(件) | 目標値                                                                             | 1                                                                                                                                           | 1    | 1    | 1    | 1     | 1     |
|                                  | 実績値                                                                             | 1                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価          | 6年度は行政書士による親亡き後の成年後見制度について、市民向け講座を実施した。「親亡き後」のテーマについて毎年要望が高いことから、継続して講座を実施している。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                                  | C                                                                               | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                |
|-----------|------------------------------------------------|
| 課題        | 8050問題が増加していることから、「親亡き後」について、当事者家族に理解を促す必要がある。 |
| 今後の取り組み方針 | 毎年「親亡き後」の講座を実施することで、広く市民に周知していく。               |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード | 16       | 部名                               | 福祉部 | 課・所・室名 | 福祉相談課 | 係名 | 福祉相談係 |
|-------|----------|----------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 掲載内容  | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                    |     |        |       |    |       |
|       | 基本施策(大柱) | (3)権利擁護の取組の充実                    |     |        |       |    |       |
|       | 施策(中柱)   | ①権利擁護の支援                         |     |        |       |    |       |
|       | 施策内容     | ③成年後見制度の相談窓口の設置                  |     |        |       |    |       |
|       | 事業概要     | 成年後見制度に関する相談窓口として成年後見センターを設置します。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                                                                                                                                 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                    | 成年後見制度の案内や利用に関する相談を通して、成年後見制度の普及啓発に努めます。専門職への相談が必要な場合には、弁護士・司法書士・社会福祉士へ相談できる体制を整備し、適切な制度利用に繋がります。また、成年後見制度利用促進計画を定め、誰もが制度を理解し利用促進に繋がる整備体制に努めます。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                     | 年度                                                                                                                                              | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 成年後見に係る相談件数(件)          | 目標値                                                                                                                                             | 40                                                                                                                                          | 40   | 40   | 40   | 40    | 40    |
|                         | 実績値                                                                                                                                             | 47                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 庁内や地域包括支援センターなどの関係機関から繋がる相談が増えた。また、市民から直接問い合わせが入ることも増え、相談窓口として機能することができた。                                                                       |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | B                                                                                                                                               | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                     |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 成年後見制度の認知度が周知されていないことなどから、必要な支援を受けられていない状況が考えられることや、成年後見制度利用促進計画が策定されていない点などが課題である。 |
| 今後の取り組み方針 | 成年後見制度利用促進計画の策定に向けて取り組むとともに、成年後見制度の周知活動に努めていく。                                      |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                      |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|--------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 17       | 部名                                   | 福祉部 | 課・所・室名 | 福祉相談課 | 係名 | 福祉相談係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                        |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (3)権利擁護の取組の充実                        |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①権利擁護の支援                             |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ④法人後見制度の実施                           |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 朝霞市社会福祉協議会と連携し、法人後見制度の実施に向けて検討を進めます。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容               | 令和7年1月から朝霞市社会福祉協議会を実施主体として法人後見事業を開始することに伴い、運営委員会の設置や運営、市民後見の検討等、事業の実施体制及び安定した受任体制を整備できるよう、朝霞市社会福祉協議会と連携を図ります。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                | 年度                                                                                                            | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 法人後見事業運営委員会出席回数(回) | 目標値                                                                                                           | 5                                                                                                                                           | 6    | 7    | 8    | 9     | 10    |
|                    | 実績値                                                                                                           | 2                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況及び自己評価    | 目標値の出席回数は達成できなかったが、法人後見事業が開始し、1件受任する方向となったことから、成果はあったものとする。                                                   |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                    | C                                                                                                             | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                            |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 個人の生活を包括的に支える役割となる制度が十分に行き届くよう、地域に根差した支援体制を更に発展させていく必要がある。                                 |
| 今後の取り組み方針 | 地域包括支援センターや民生委員、福祉関係者・機関と密接に連携し、本人の暮らしを見守り、必要な支援を届けられるよう、事業の周知なども含めて、地域に根差した支援体制の構築に努めていく。 |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード | 18       | 部名                                                              | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
|-------|----------|-----------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 掲載内容  | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                   |     |        |       |    |       |
|       | 基本施策(大柱) | (3)権利擁護の取組の充実                                                   |     |        |       |    |       |
|       | 施策(中柱)   | ②虐待防止の推進                                                        |     |        |       |    |       |
|       | 施策内容     | ①虐待に関する意識の啓発による虐待の未然防止                                          |     |        |       |    |       |
|       | 事業概要     | 家庭や教育機関、就業先での虐待防止のために、障害のある人への虐待に関する情報提供を通じた啓発により、虐待の未然防止に努めます。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                      | 障害者虐待防止センターの業務内容(虐待を受けた又は見聞きした場合の通報・相談先であることや障害のある人の養護者の負担軽減、虐待に該当する行為等)を広報、ホームページ等で周知する。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                       | 年度                                                                                        | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 障害者虐待防止センター事業の広報への掲載回数(回) | 目標値                                                                                       | 3                                                                                                                                           | 3    | 3    | 3    | 3     | 3     |
|                           | 実績値                                                                                       | 3                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価   | 虐待を受けた又は見聞きした場合の連絡先、障害のある人の養護者の負担軽減、虐待の種類等を広報、ホームページ等に掲載することにより、虐待防止の啓発に努めた。              |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                           | B                                                                                         | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                         |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 適宜、広報やホームページ、障害者施設へ周知し、虐待の未然防止に努めていく。                                   |
| 今後の取り組み方針 | 虐待を受けた人だけでなく障害のある人の養護者の負担軽減や虐待に該当する行為等について、ホームページ等により周知を図り、虐待の未然防止に努める。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                          |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 19       | 部名                                                                       | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                            |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (3)権利擁護の取組の充実                                                            |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ②虐待防止の推進                                                                 |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ②虐待の未然防止・早期発見のための地域連携                                                    |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 障害のある子どもを含め、障害のある人への虐待の未然防止に向けた相談体制の充実を図るとともに、早期発見に向けて地域関係者との連携づくりに努めます。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                         | 障害福祉課内設置の障害者虐待防止センターの他、はあとびあ障害者相談支援センター(指定管理)において、障害のある人の相談支援を実施し、相談体制の充実を図るとともに地域の関係機関との連携に努める。            |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                          | 年度                                                                                                          | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 障害者虐待防止センターへの相談内容・件数の報告回数(回) | 目標値                                                                                                         | 12                                                                                                                                          | 12   | 12   | 12   | 12    | 12    |
|                              | 実績値                                                                                                         | 28                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価      | 「虐待防止ダイヤル＃7171」のリーフレットやポスターを市内障害福祉施設や相談支援事業所等へ設置依頼をし、障害者虐待の未然防止等をお願いした。また、虐待に関する通報・相談があった際に関連部署と密に連絡を取り合った。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                              | A                                                                                                           | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                        |
|-----------|------------------------|
| 課題        | 虐待の早期発見に向けて関係機関と連携を図る。 |
| 今後の取り組み方針 | 虐待の未然防止に向けた相談体制の充実を図る。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                          |         |        |        |    |        |
|----------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|----|--------|
| 事業コード                | 19       | 部名                                                                       | こども・健康部 | 課・所・室名 | こども未来課 | 係名 | こども相談係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                            |         |        |        |    |        |
|                      | 基本施策(大柱) | (3)権利擁護の取組の充実                                                            |         |        |        |    |        |
|                      | 施策(中柱)   | ②虐待防止の推進                                                                 |         |        |        |    |        |
|                      | 施策内容     | ②虐待の未然防止・早期発見のための地域連携                                                    |         |        |        |    |        |
|                      | 事業概要     | 障害のある子どもを含め、障害のある人への虐待の未然防止に向けた相談体制の充実を図るとともに、早期発見に向けて地域関係者との連携づくりに努めます。 |         |        |        |    |        |

1 事業内容・成果・進捗状況等

|                                   |                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                              | ・要保護児童対策地域協議会における定期的な会議の開催<br>・関係機関と連携を図り児童相談の実施<br>・TwitterやFacebookなどのSNSを活用した情報発信<br>・小中学生向け児童虐待に関する啓発物配布<br>・児童虐待防止推進月間(11月1日～11月30日)に啓発活動(懸垂幕や横断幕の掲示、パネル展示、学校配信メール、市民配信メールの活用)の実施、市民向けに児童虐待防止セミナー開催                                                   |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                               | 年度                                                                                                                                                                                                                                                         | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 要保護児童対策地域協議会の実施回数(代表者会議、実務者会議)(回) | 目標値                                                                                                                                                                                                                                                        | 7                                                                                                                                           | 7    | 7    | 7    | 7     | 7     |
|                                   | 実績値                                                                                                                                                                                                                                                        | 7                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況及び自己評価                   | 代表者会議1回、実務者会議6回を実施(延べ参加人数195人)。代表者及び実務者合同の研修会、保育園、幼稚園や学校などのスタッフを対象とした児童虐待対応者研修会、市民向け児童虐待防止セミナーを開催し、児童虐待に関する関係機関の理解を深めるとともに、連携強化を図った。SNSを活用した情報発信や、小中学生向けに児童虐待に関する啓発物を配布するなど、児童虐待の早期発見・早期対応に取り組んだ。また、母子保健と児童福祉との一体的支援を行うこども家庭センターの設置に向けて準備を進めた(令和7年4月1日開設)。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                                   | C                                                                                                                                                                                                                                                          | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                    |
|-----------|------------------------------------|
| 課題        | 虐待予防のため関係機関との連携をより密に行い、総合的な支援に努める。 |
| 今後の取り組み方針 | 現状の取り組みを継続しつつ、連携強化のための各種検討を行う。     |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                                           |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 20       | 部名                                                                                                                                        | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 1 共生社会の実現を目指す                                                                                                                             |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (3)権利擁護の取組の充実                                                                                                                             |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ②虐待防止の推進                                                                                                                                  |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ③障害者虐待防止センターの周知及び機能の充実                                                                                                                    |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 障害者虐待防止センターの認知度を高めるために市ホームページやSNS、チラシ作成など周知に力を入れるとともに、障害のある人への虐待を防止するため、家族、事業者、教育関係者などの抱える問題や課題の解決に向けた相談体制の構築に努め、虐待の防止及び対応に対する機能の充実を図ります。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者虐待防止センターの業務内容を広報、福祉ガイドブック、ホームページにより周知する。</li> <li>・関係機関との連携を取り合い、虐待の未然防止を図る。</li> </ul> |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                 | 年度                                                                                                                                 | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 虐待防止に関する研修への参加回数(回) | 目標値                                                                                                                                | 3                                                                                                                                           | 3    | 3    | 3    | 3     | 3     |
|                     | 実績値                                                                                                                                | 3                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況及び自己評価     | 埼玉県等主催の虐待防止研修に参加(Web等)し、障害者虐待防止センターの機能強化を図ったほか、同センターの業務内容を広報、ホームページ等へ掲載し、積極的な啓発に努めた。                                               |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                     | B                                                                                                                                  | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                           |
|-----------|-----------------------------------------------------------|
| 課題        | 関係機関との連携等により、相談窓口としての強化を図る。                               |
| 今後の取り組み方針 | 広報やホームページを活用し、障害福祉課内に設置している障害者虐待防止センターについて周知し、虐待の未然防止を図る。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                   |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 21       | 部名                                                                                                                | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                              |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                      |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                        |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ①相談支援体制の整備                                                                                                        |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 相談支援員の増員を図るほか、基幹相談支援センターを設置し、相談支援事業者への専門的な指導、助言、人材育成の充実を図ります。<br>また、相談支援ネットワークの形成を図り、相談者一人一人の状況に応じた相談支援を行うようにします。 |     |        |       |    |       |

1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                         | 基幹相談支援センターを設置し、相談支援体制の強化、質の向上及び人材育成の充実に向けて、特定相談支援事業所等へ訪問等による専門的な指導・助言を行う。                                                                                                                |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                          | 年度                                                                                                                                                                                       | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 相談支援事業所に対する訪問等による専門的な指導・助言件数 | 目標値                                                                                                                                                                                      | 6                                                                                                                                           | 12   | 12   | 12   | 12    | 12    |
|                              | 実績値                                                                                                                                                                                      | 7                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価      | 基幹相談支援センターの設置に向けて、今年度、2回のプロポーザル公募を行い、優先交渉権者の選定までできたが、契約交渉のなかでどちらも不調に終わった。相談支援体制の強化・充実のため、県のアドバイザー派遣事業を活用し、2回の協力を得て、基幹相談支援センター設置に向けたアドバイスや特定相談支援事業所等連絡会られたが、人材育成に向けた具体的な指導・助言の実施はかなわなかった。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                              | C                                                                                                                                                                                        | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                             |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 県のアドバイザー派遣事業を活かし、基幹相談支援センターの設置すること。設置後は、相談支援体制の強化を図るため、密な連携会議の実施が必要。                        |
| 今後の取り組み方針 | 内容を見直し、令和7年度に基幹相談支援センター運営業務委託公募型プロポーザルの実施を改めて行う。設置後は、指定特定相談支援事業所等連絡会への具体的な後方支援を市とともに実施していく。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                     |       |        |          |    |          |
|----------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|----------|----|----------|
| 事業コード                | 22       | 部名                                                                                                                  | 市民環境部 | 課・所・室名 | 地域づくり支援課 | 係名 | 市民生活・相談係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                                |       |        |          |    |          |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                        |       |        |          |    |          |
|                      | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                          |       |        |          |    |          |
|                      | 施策内容     | ②相談窓口の充実                                                                                                            |       |        |          |    |          |
|                      | 事業概要     | 民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。<br>また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。 |       |        |          |    |          |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | ・法律相談、行政相談、消費生活相談を実施する。<br>・庁内の相談窓口との連携や相談機能強化のため「朝霞市相談事業連絡会」を実施する。                                                                                     |                                                                                                                                             |       |       |       |       |       |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                                                                                                      | R6年度                                                                                                                                        | R7年度  | R8年度  | R9年度  | R10年度 | R11年度 |
| 消費生活相談件数(件)             | 目標値                                                                                                                                                     | 1,020                                                                                                                                       | 1,070 | 1,070 | 1,070 | 1,070 | 1,070 |
|                         | 実績値                                                                                                                                                     | 812                                                                                                                                         |       |       |       |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 目標値は下回っているが、消費生活相談の件数は812件で近年増加傾向にあり、広報あさかにおいて、2か月に1回「消費生活センターだより」や年3回「消費者情報アンテナ」を掲載するとともに、市内公共施設等で「消費生活パネル展」や「消費者教室」を開催したことから、消費生活センターの認知度向上に繋がったと考える。 |                                                                                                                                             |       |       |       |       |       |
|                         | C                                                                                                                                                       | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |       |       |       |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                    |
|-----------|--------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 消費者トラブルは日々複雑化・多様化しており、被害を未然に防止するためには、効果的な情報発信を行う必要がある。             |
| 今後の取り組み方針 | 消費者トラブル未然防止のため、広報あさか等による定期的な周知に加え、LINE等を活用してタイムリーな情報発信により、注意喚起を行う。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                     |         |        |        |    |     |
|----------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|----|-----|
| 事業コード                | 22       | 部名                                                                                                                  | こども・健康部 | 課・所・室名 | 健康づくり課 | 係名 | 保健係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                                |         |        |        |    |     |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                        |         |        |        |    |     |
|                      | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                          |         |        |        |    |     |
|                      | 施策内容     | ②相談窓口の充実                                                                                                            |         |        |        |    |     |
|                      | 事業概要     | 民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。<br>また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。 |         |        |        |    |     |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | 発育発達相談(身体、精神、心理)・精神保健福祉相談(こころの健康相談)、精神保健事例検討会を実施する                                                |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                                                | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 精神保健事例検討会<br>実施回数(回)    | 目標値                                                                                               | 9                                                                                                                                           | 9    | 9    | 9    | 9     | 9     |
|                         | 実績値                                                                                               | 9                                                                                                                                           |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 各種窓口で相談対応をする保健師や社会福祉士等の専門職が多様化する相談内容に対応できるよう事例をとおして相談スキルの向上を図った。相談援助を行う各部署と連携を図りながら相談体制の充実を図っていく。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | C                                                                                                 | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                         |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 各種窓口で相談対応をする保健師や社会福祉士等の専門職が多様化するなかで、各部署との連携と、継続的な安定した体制を構築していくことが必要である。 |
| 今後の取り組み方針 | 今後も、精神保健事例検討会等を通して、相談援助を行う各部署と連携を図りながら相談体制の充実を図っていく。                    |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード | 22       | 部名                                                                                                                  | 福祉部 | 課・所・室名 | 福祉相談課 | 係名 | 福祉相談係 |
|-------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 掲載内容  | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                                |     |        |       |    |       |
|       | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                        |     |        |       |    |       |
|       | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                          |     |        |       |    |       |
|       | 施策内容     | ②相談窓口の充実                                                                                                            |     |        |       |    |       |
|       | 事業概要     | 民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。<br>また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                                                              |                                                                                                                                             |       |       |       |       |       |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 事業内容                    | 相談者の困りごとを整理して支援を検討し、複雑化、複合化した相談に対応します。また、関係機関と情報共有や協議を行いながら、重層的支援体制の整備を進めます。 |                                                                                                                                             |       |       |       |       |       |
| 指標名                     | 年度                                                                           | R6年度                                                                                                                                        | R7年度  | R8年度  | R9年度  | R10年度 | R11年度 |
| 相談延べ件数(件)               | 目標値                                                                          | 1,400                                                                                                                                       | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 1,400 |
|                         | 実績値                                                                          | 1,006                                                                                                                                       |       |       |       |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 目標の件数には到達していないが多様なニーズに対応できるよう、関係機関等との連携を図りながら支援を実施できた。                       |                                                                                                                                             |       |       |       |       |       |
|                         | C                                                                            | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |       |       |       |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                                                         |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 高齢者支援、障害者支援など、相談内容が多岐にわたり複雑化している。                                                                                       |
| 今後の取り組み方針 | 福祉の相談窓口として、引き続き一人ひとりの声に丁寧に耳を傾け、寄り添う対応に努めるとともに、関係部署・機関等との情報共有を図るなど、連携した支援に努めていく。また、重層的支援体制事業についても、各部署と協議しながら体制の構築を努めていく。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                     |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 22       | 部名                                                                                                                  | 総務部 | 課・所・室名 | 人権庶務課 | 係名 | 人権庶務係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                                |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                        |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                          |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ②相談窓口の充実                                                                                                            |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。<br>また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。 |     |        |       |    |       |

1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                                                                                                                                    |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                    | 人権擁護委員と連携しながら、毎月第1月曜日(祝日の場合は翌週の月曜日)の午後1時から午後4時まで人権相談を実施し、市民の基本的人権の擁護に務めるとともに、人権尊重意識の向上を図る。<br>また、6月1日が「人権擁護委員の日」であることから、6月は人権相談を午前10時から午後3時まで実施する。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                     | 年度                                                                                                                                                 | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 人権相談実施回数(回)             | 目標値                                                                                                                                                | 12                                                                                                                                          | 12   | 12   | 12   | 12    | 12    |
|                         | 実績値                                                                                                                                                | 12                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 人権問題は相談者により様々であり、複雑化、多様化しているが、相談者の悩みや心配事を傾聴し、相談者が自ら問題を解決できるよう適切な助言等を行った。                                                                           |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | C                                                                                                                                                  | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                                     |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 複雑化、多様化する相談に対し、適切な対応を行うことができるような支援体制の構築すること、また、相談窓口の周知が課題である。                                       |
| 今後の取り組み方針 | 適切な助言や支援を行うため、国や県などの会議に出席し、人権課題に対する情報収集に努めるとともに、職員や相談員の資質向上を図る。また、引き続き、広報や市ホームページ等を活用し、相談事業の周知に努める。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                     |     |        |       |    |         |
|----------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|---------|
| 事業コード                | 22       | 部名                                                                                                                  | 総務部 | 課・所・室名 | 人権庶務課 | 係名 | 男女平等推進係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                                |     |        |       |    |         |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                        |     |        |       |    |         |
|                      | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                          |     |        |       |    |         |
|                      | 施策内容     | ②相談窓口の充実                                                                                                            |     |        |       |    |         |
|                      | 事業概要     | 民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。<br>また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。 |     |        |       |    |         |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | ・DV相談を実施する。                                                                                                                                   |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                                                                                            | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| DV専門相談開所日数(日)           | 目標値                                                                                                                                           | 205                                                                                                                                         | 205  | 204  | 206  | 205   | 205   |
|                         | 実績値                                                                                                                                           | 205                                                                                                                                         |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 相談内容は多岐にわたり、様々な要因が絡み合う事例も多いが、相談員及び職員間での情報共有や研修参加などによるスキルアップを図ったことで、相談者のニーズにあった情報提供や寄り添った相談対応ができ、自立支援に繋がった。また、継続的な相談が多いことから、安心して相談できる窓口となっている。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | B                                                                                                                                             | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                                                            |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 相談内容は複雑・多様化していることから、相談員のスキル向上に取り組むとともに、相談窓口の周知や関係機関との情報共有・連携を図り、相談者の状況に合わせた支援を行っていく必要がある。                                  |
| 今後の取り組み方針 | 適切な助言や支援が行えるように、今後も研修参加等を通じてDV相談に関する知識を高めるなど職員の資質向上を図ること、更なる相談体制の充実に取り組む。また、広報やホームページ、各リーフレットなどを活用した相談窓口の周知について、引き続き行っていく。 |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード | 22       | 部名                                                                                                                  | 総務部 | 課・所・室名 | 人権庶務課 | 係名 | 男女平等推進係 |
|-------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|---------|
| 掲載内容  | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                                |     |        |       |    |         |
|       | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                        |     |        |       |    |         |
|       | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                          |     |        |       |    |         |
|       | 施策内容     | ②相談窓口の充実                                                                                                            |     |        |       |    |         |
|       | 事業概要     | 民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。<br>また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。 |     |        |       |    |         |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | ・毎週木曜日に女性総合相談を実施する。                                                                                         |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                                                          | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 女性総合相談開催日数(日)           | 目標値                                                                                                         | 51                                                                                                                                          | 51   | 51   | 51   | 52    | 52    |
|                         | 実績値                                                                                                         | 51                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 年間を通じ、女性のさまざまな悩みを相談できる窓口を実施し、令和6年度より相談時間を1時間拡大した。相談件数は増加し、相談内容も多様であったが、相談者に寄り添い必要に応じて関係機関等を案内するなど丁寧な対応に努めた。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | B                                                                                                           | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                     |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 相談内容が複合化、多岐にわたる為、関連機関等の取組に関する情報収集が必要である。                                            |
| 今後の取り組み方針 | 相談者に対し適切な助言・支援ができるよう、相談員のスキル向上を図ることが今後も必要である。また、相談の場を知ってもらえるよう、工夫した周知啓発を行っていく必要がある。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                                             |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 23       | 部名                                                                                                                                          | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                                                        |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                                                |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                                                  |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ③計画相談の充実                                                                                                                                    |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 障害児・者及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言等を行い、障害児・者の自立した生活を支えます。また、課題の解決や適切なサービス利用に向けて、基幹相談支援センターの設置により、相談支援事業所のスキルアップを図ることで、きめ細かいサービス等利用計画の作成を促進します。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                     | 基幹相談支援センターを設置し、市内特定相談支援事業所等に対して、事例検討会やサービス等利用計画、モニタリングの作成の見直し等を行い、研修の案内や情報共有する機会を設け質の向上を目指す。                              |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                      | 年度                                                                                                                        | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 支給決定における相談支援事業所の計画導入率(%) | 目標値                                                                                                                       | 100                                                                                                                                         | 100  | 100  | 100  | 100   | 100   |
|                          | 実績値                                                                                                                       | 86                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況及び自己評価          | 新規利用希望者の増加傾向に伴い、セルフプラン利用となるケースが増加傾向にある。基幹相談支援センターの設置については、今年度2回のプロポーザル公募を実施したが、不調に終わったため、目標としていた市内特定相談支援事業所への後方支援に至らなかった。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                          | D                                                                                                                         | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                                   |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 相談支援事業所数に対し、サービス利用者数の増加傾向にあることは大きな課題である。市内特定相談支援事業所等連絡会の内容の見直しを基にした、相談支援事業所のアセスメント力の向上に寄与する必要がある。 |
| 今後の取り組み方針 | 基幹相談支援センター設置後は、継続的なセルフプラン利用者に対して計画相談を促し、相談体制が充実するよう、市内特定相談支援事業所への研修等を実施していく。                      |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                         |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 24       | 部名                                                                      | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                    |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                            |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                              |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ④精神保健福祉相談の充実                                                            |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 精神科医、精神保健福祉士などによる精神障害のある人の専門相談の充実を図るとともに、地域生活における医療・生活面に係る支援体制の整備に努めます。 |     |        |       |    |       |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                    | 精神保健福祉士による専門相談を月2回実施するとともに、広く市民に利用してもらえるように周知に努める。                                          |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                     | 年度                                                                                          | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 精神保健福祉士による専門相談件数(件)     | 目標値                                                                                         | 24                                                                                                                                          | 24   | 24   | 24   | 24    | 24    |
|                         | 実績値                                                                                         | 33                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 相談件数に大きな変化は認められないが、電話相談は増えている。今後も当事者や家族の状況を踏まえ、相談に繋ぐ必要がある。また、関係者も必要時活用出来るよう、周知や利用方法等工夫していく。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | B                                                                                           | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                         |
|-----------|-------------------------|
| 課題        | 他課相談との役割分担が必要。          |
| 今後の取り組み方針 | 事業の目的や当課での支援を関係機関へ周知する。 |

## 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

| 事業コード |          | 24                                                                      | 部名 | こども・健康部 | 課・所・室名 | 健康づくり課 | 係名 | 保健係 |
|-------|----------|-------------------------------------------------------------------------|----|---------|--------|--------|----|-----|
| 掲載内容  | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                    |    |         |        |        |    |     |
|       | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                            |    |         |        |        |    |     |
|       | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                              |    |         |        |        |    |     |
|       | 施策内容     | ④精神保健福祉相談の充実                                                            |    |         |        |        |    |     |
|       | 事業概要     | 精神科医、精神保健福祉士などによる精神障害のある人の専門相談の充実を図るとともに、地域生活における医療・生活面に係る支援体制の整備に努めます。 |    |         |        |        |    |     |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                                                                                                       |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                    | 精神面の健康に不安や障害がある本人、家族等からの相談に応じ、助言指導を行っている。<br>・個別相談(面接・電話・訪問)の実施。保健師が随時対応。<br>・精神保健福祉相談の実施。予約制による精神科医師・精神保健福祉士による専門相談。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                     | 年度                                                                                                                    | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 精神保健福祉相談<br>実施回数(回)     | 目標値                                                                                                                   | 12                                                                                                                                          | 12   | 12   | 12   | 12    | 12    |
|                         | 実績値                                                                                                                   | 11                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 精神面の健康に不安等を抱える本人や家族等からの相談には随時対応し、必要に応じて専門医や精神保健福祉士への相談や助言を行うことで、健康の保持・増進を図ることができた。                                    |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | C                                                                                                                     | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                           |
|-----------|-----------------------------------------------------------|
| 課題        | 精神面の健康に不安等を抱える本人や家族等が利用できるよう、効果的な周知方法を検討し、健康の保持・増進を図っていく。 |
| 今後の取り組み方針 | 引き続き、より効果的な周知方法を検討し、利用促進に努めると共に、健康の保持・増進を図っていく。           |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                                                                                                                                                      |     |        |       |    |       |
|----------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------|-------|----|-------|
| 事業コード                | 25       | 部名                                                                                                                                                                                                                                                   | 福祉部 | 課・所・室名 | 障害福祉課 | 係名 | 障害福祉係 |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                                                                                                                                                                 |     |        |       |    |       |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                                                                                                                                                         |     |        |       |    |       |
|                      | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                                                                                                                                                           |     |        |       |    |       |
|                      | 施策内容     | ⑤発達障害のある子どもの相談の充実                                                                                                                                                                                                                                    |     |        |       |    |       |
|                      | 事業概要     | 児童発達支援センターの機能強化により地域における障害児支援の質の向上、インクルージョンの推進を図ります。また、育み支援バーチャルセンター事業として、小児神経科医、臨床心理士などの協力を得て、発達障害のある子どもの専門相談の充実を図るとともに、保育園、幼稚園、小・中学校等への巡回相談を実施するなど、関係機関との連携を強化して、支援を充実します。さらに、子ども相談室において「発達に関する相談」を実施します。子どもの実態を踏まえながら必要に応じて発達検査も実施し、相談体制の充実を図ります。 |     |        |       |    |       |

1 事業内容・成果・進捗状況等

| 事業内容                  | 児童発達支援センターに朝霞市障害児等療育支援事業を委託し、地域の障害児通所支援事業所へのスーパーバイズを行う。また、保育園、学童クラブ等への訪問等によるインクルージョンの推進を図り、発達の偏り等が気になる家庭への相談対応も適宜行う。                                                 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 指標名                   | 年度                                                                                                                                                                   | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 保育園、学童クラブ等への巡回相談の実施回数 | 目標値                                                                                                                                                                  | 22                                                                                                                                          | 22   | 22   | 22   | 22    | 22    |
|                       | 実績値                                                                                                                                                                  | 13                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況及び自己評価       | 朝霞市障害児等療育支援事業にて児童発達支援センター 元気キッズチルズが学童クラブへのヒアリングは年間で計43か所に対して実施できたが、巡回相談については目標値に達することはなかった。また、障害児通所支援事業所へのヒアリングは計32か所、巡回相談は2か所に対して実施。その他、発達の気になる家庭への個別相談対応は42回実施された。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                       | C                                                                                                                                                                    | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                                     |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 他課が実施している巡回相談のすみ分けは今後必要。また、巡回相談を希望する障害児通所支援事業所や学童クラブが少ないため、実施回数が伸び悩んでいる。                            |
| 今後の取り組み方針 | 児童発達支援センター 元気キッズチルズの育みバーチャル会議への参加。障害児通所支援事業所連絡会等を通して、朝霞市障害児等療育支援事業として、巡回相談を実施していることをさらに周知・利用啓発していく。 |

| 第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート |          |                                                                                                                                                                                                                                                              |       |        |       |    |   |
|----------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|-------|----|---|
| 事業コード                | 25       | 部名                                                                                                                                                                                                                                                           | 学校教育部 | 課・所・室名 | 教育指導課 | 係名 | - |
| 掲載内容                 | 基本目標     | 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する                                                                                                                                                                                                                                         |       |        |       |    |   |
|                      | 基本施策(大柱) | (1)地域生活支援の充実                                                                                                                                                                                                                                                 |       |        |       |    |   |
|                      | 施策(中柱)   | ①相談支援体制の整備                                                                                                                                                                                                                                                   |       |        |       |    |   |
|                      | 施策内容     | ⑤発達障害のある子どもの相談の充実                                                                                                                                                                                                                                            |       |        |       |    |   |
|                      | 事業概要     | 児童発達支援センターの機能強化により地域における障害児支援の質の向上、インクルージョンの推進を図ります。<br>また、育み支援バーチャルセンター事業として、小児神経科医、臨床心理士などの協力を得て、発達障害のある子どもの専門相談の充実を図るとともに、保育園、幼稚園、小・中学校等への巡回相談を実施するなど、関係機関との連携を強化して、支援を充実します。<br>さらに、子ども相談室において「発達に関する相談」を実施します。子どもの実態を踏まえながら必要に応じて発達検査も実施し、相談体制の充実を図ります。 |       |        |       |    |   |

## 1 事業内容・成果・進捗状況等

|                         |                                               |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|-------------------------|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|-------|
| 事業内容                    | ・ 児童生徒の学校での状況から学校に希望をとり、巡回相談が必要な児童生徒を対象に実施する。 |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
| 指標名                     | 年度                                            | R6年度                                                                                                                                        | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 |
| 小中学校への巡回相談実施件数(件)       | 目標値                                           | 30                                                                                                                                          | 30   | 30   | 30   | 30    | 30    |
|                         | 実績値                                           | 32                                                                                                                                          |      |      |      |       |       |
| 取り組み・進捗状況<br>及び<br>自己評価 | 巡回相談を希望した学校には、全て実施することができた。                   |                                                                                                                                             |      |      |      |       |       |
|                         | A                                             | A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。<br>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。<br>C 目標・計画どおりに成果があがっている。<br>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。<br>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。 |      |      |      |       |       |

## 2 課題・今後の取り組み方針

|           |                                                                                |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 課題        | 巡回相談の実施時期は、5月～6月に集中し、希望日が重なってしまうことがあった。<br>各学校で相談人数が増えており、より多くの実施ができるようにしてほしい。 |
| 今後の取り組み方針 | 早めに希望を聞き、4月中にも実施できるようにしたい。                                                     |